



erica synths

pico

LOGIC

ERICA SYNTHS PICOシリーズをお買い上げありがとうございます。

高品質なシンセ・モジュールの機能を3HPという限られたサイズに実現させることは可能なのか？PICOシリーズは我々にとっての挑戦です。

ERICA PICO LOGICは複数のゲート信号を発展させるためのブール演算及びクロック・ディヴァイダー・モジュールです。

他のPICOシリーズのコンセプト同様に2x7ロジック・アルゴリズムと8つのクロック分数をたったの3HPモジュール内で設定することができます！またオーディオ信号を入力することでARP系リング・モジュレーターまたはサブオシレーターとしても使用できるでしょう。

FEATURES

- 2x入力、1x出力を備えた2機の独立機構
- 各機構に7種類のロジック・アルゴリズムを内蔵
- 各機構に8種類のクロック分数を内蔵
- 両入力間の内臓接続
- 各モードを表示するRGB LED
- 出力信号振幅を表示するLED
- 自動アルゴリズム・サーフ

TECHNICAL SPECS

最大入力信号振幅	10V
最小入力信号振幅	2.5V
出力信号振幅	0または5V
電力消費	+22mA,-0mA
パネル幅	3hp
モジュール奥行き	35mm

pico

LOGIC

アルゴリズムLED1

セクション1で選択中のロジック・アルゴリズムまたはクロック分数を表示します。選択可能なロジック・アルゴリズムとクロック分数は次ページを参照ください。

IN1A

セクション1の第一入力です。任意のロジック・レベル信号(ゲートやトリガーなど)を入力しましょう。

IN1B

セクション1の第二入力です。任意のロジック・レベル信号(ゲートやトリガーなど)を入力しましょう。クロック・ディヴァイダー・モードの際はリセット入力として働きます。

アルゴリズムLED2

セクション2で選択中のロジック・アルゴリズムまたはクロック分数を表示します。

IN2A

セクション2の第一入力です。バッチングのない場合セクション1のIN1Aへパッチされた信号が内臓接続によってこの入力へコピーされます。

IN2A

IN2B

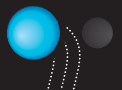
OUT2

セクション2の出力です。

OUT2



LOGIC



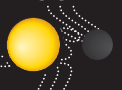
IN1A



IN1B



OUT1



IN2A



IN2B



OUT2

アルゴリズム選択ボタン1

ボタンを押すことでセクション1で使用するロジック・アルゴリズムを7種類の内から選択します。クロック・ディヴァイダー・モードに切り替えるにはボタンを2秒間抑えてください。切り替え後にボタンを押すことで分数を選択します。セクション1でロジック処理、セクション2をクロック・ディヴァイダーとして使用することもできるでしょう。

OUT1
















セクション1の出力です。

アルゴリズム選択ボタン2

ボタンを押すことでセクション2で使用するロジック・アルゴリズムを7種類の内から選択します。クロック・ディヴァイダー・モードに切り替えるにはボタンを2秒間抑えてください。切り替え後にボタンを押すことで分数を選択します。

IN2B

セクション2の第二入力です。バッチングのない場合セクション1のIN1Bへパッチされた信号が内臓接続によってこの入力へコピーされます。よってIN2A, IN2BへパッチしないことによってIN1A, IN1Bの信号を2種類の異なるアルゴリズムで同時に処理することができます。クロック・ディヴァイダー・モードの際はリセット入力として働きます。

ロジック・アルゴリズム		クロック・ディバイダー	
	<p>セット・リセット</p> <p>IN Aへのセット入力で出力ゲートを立ち上げ、IN Bへのリセット入力があるまでゲート出力を持続します。</p>		<p>DIV2</p> <p>IN Aへの入力信号は2の分母で分配されてOUTより出力されます。IN Bへクロックまたはトリガーを入力することでクロック分配の開始ステップがリセットされます。</p>
	<p>OR</p>		<p>DIV4</p> <p>IN Aへの入力信号は4の分母で分配されてOUTより出力されます。IN Bへクロックまたはトリガーを入力することでクロック分配の開始ステップがリセットされます。</p>
	<p>AND</p>		<p>DIV8</p> <p>IN Aへの入力信号は8の分母で分配されてOUTより出力されます。IN Bへクロックまたはトリガーを入力することでクロック分配の開始ステップがリセットされます。IN1Bへパッチングのない場合、IN1Aへの入力クロックの2の分数がOUT1から出力され、2または4の分数がOUT2より出力されます。</p>
	<p>XOR</p>		<p>DIV16</p> <p>IN Aへの入力信号は16の分母で分配されてOUTより出力されます。IN Bへクロックまたはトリガーを入力することでクロック分配の開始ステップがリセットされます。</p>
	<p>NOR</p>		<p>DIV3</p>
	<p>NAND</p>		<p>DIV5</p>
	<p>NXOR</p>		<p>DIV7</p>
			<p>DIV9</p>

以下の条件に従ってErica Synthsのモジュールをご使用ください。

以下の条件下での使用のみモジュールの通常動作が約束され、

弊社の保証が受けられます。

SAFETY INSTRUCTIONS



水濡れはウォーター・プルーフ加工以外の電子機器にとって致命的です。Erica Synthsモジュールは多湿または水濡れ環境での使用を想定していません。液体などがモジュール内部へ侵入した場合、電源接続を直ちに遮断してモジュールを取り外し、十分に乾燥させて掃除をおこなってください。



50°C以上または-20°C以下の環境でのプロダクトの使用は想定されていません。



携帯の際やインストールの際は丁寧に行ってください。
外部的要因によるモジュールの物理的ダメージは保証されません。



各モジュールは全て弊社で梱包されてから発送されます。
返品、交換または保証による修理での返送は購入時の梱包をお願い致します。
その他の梱包状態での返送はお受けできない場合がございます。
よって購入時の梱包材及び同封書類は保管して頂くようお願い致します。



erica synths

プロダクトの保証条件は弊社ウェブサイトよりご参照ください。 www.ericasynths.lv

返品、交換または保証による修理での返送は以下にお送りください。

ERICA SYNTHS
ANDREJOSTAS STR. 12
RIGA
LATVIA
LV-1045

USER MANUAL BY GIRTS OZOLINS@ERICA SYNTHS
DESIGN BY INETA BRIEDE@CARRE BRANDING

プロダクトに関する質問やお問い合わせはこちらから www.ericasynths.lv または

info@ericasynths.lv

までお気軽にご相談ください。